

最も良いと思う選択肢とその理由
(ワーク2・地域別)

明野

凡例

意見の多く出た選択肢とその理由

その他の選択肢とその理由

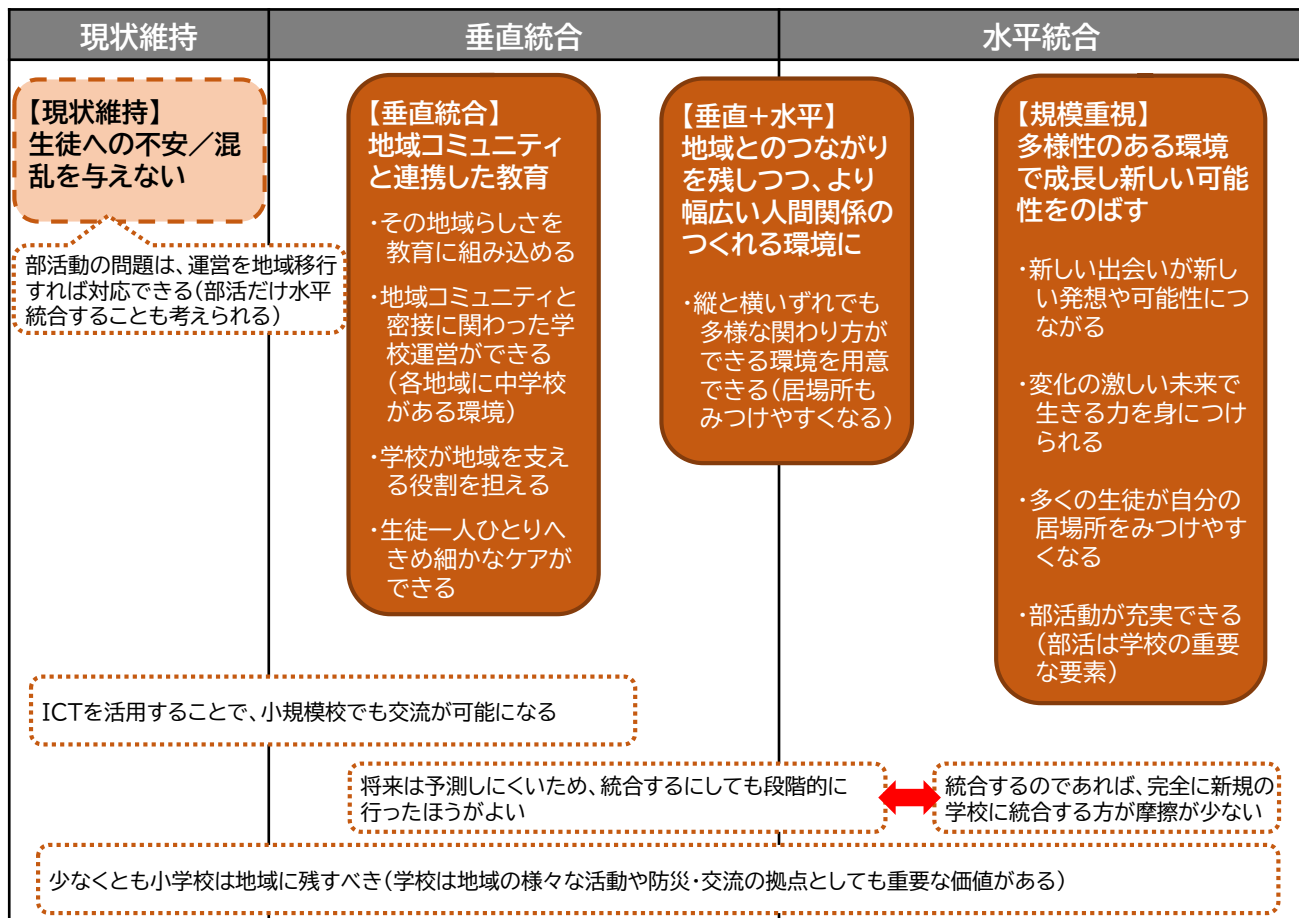
選択肢検討にあたって出た付随する意見・ポイント等

現状維持	垂直統合	水平統合
<p>【現状維持】 少人数教育を維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模教育のメリットを出せる 	<p>【垂直統合】 9年間のカリキュラムで地域に根差した教育を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9年間地域との深いつながりの中で成長できる ・9年かけて児童・生徒を丁寧に見守ることができる <p>垂直統合するなら施設一体型(そのことで経費を削減)</p> <p>小4~6の高学年から統合することも検討できる</p>	<p>【地域性重視】 4校程度の統合で無理なく、一定規模の生徒を確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい友達をつくるなど、社会性を身につける機会がもてる ・ある程度の地域性をもった教育ができる <p>【規模重視】 1・2校に統合し、多くの生徒がいる多様な環境に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模の大きな1・2校に統合することで、人間関係や部活、その他さまざまな面で多様な環境を用意できる(選択肢が増える) <p>統合するにしても、なるべく地域性の似たところで学校を維持したほうが地域性が保てる</p> <p>4校程度でも最低限の競争力や協調性を身につけられる</p> <p>大規模統合は、経済効率だけを考えていて、生徒優先ではないのでは</p> <p>4校程度の統合では問題の先送りにしかならないので1・2校に</p>

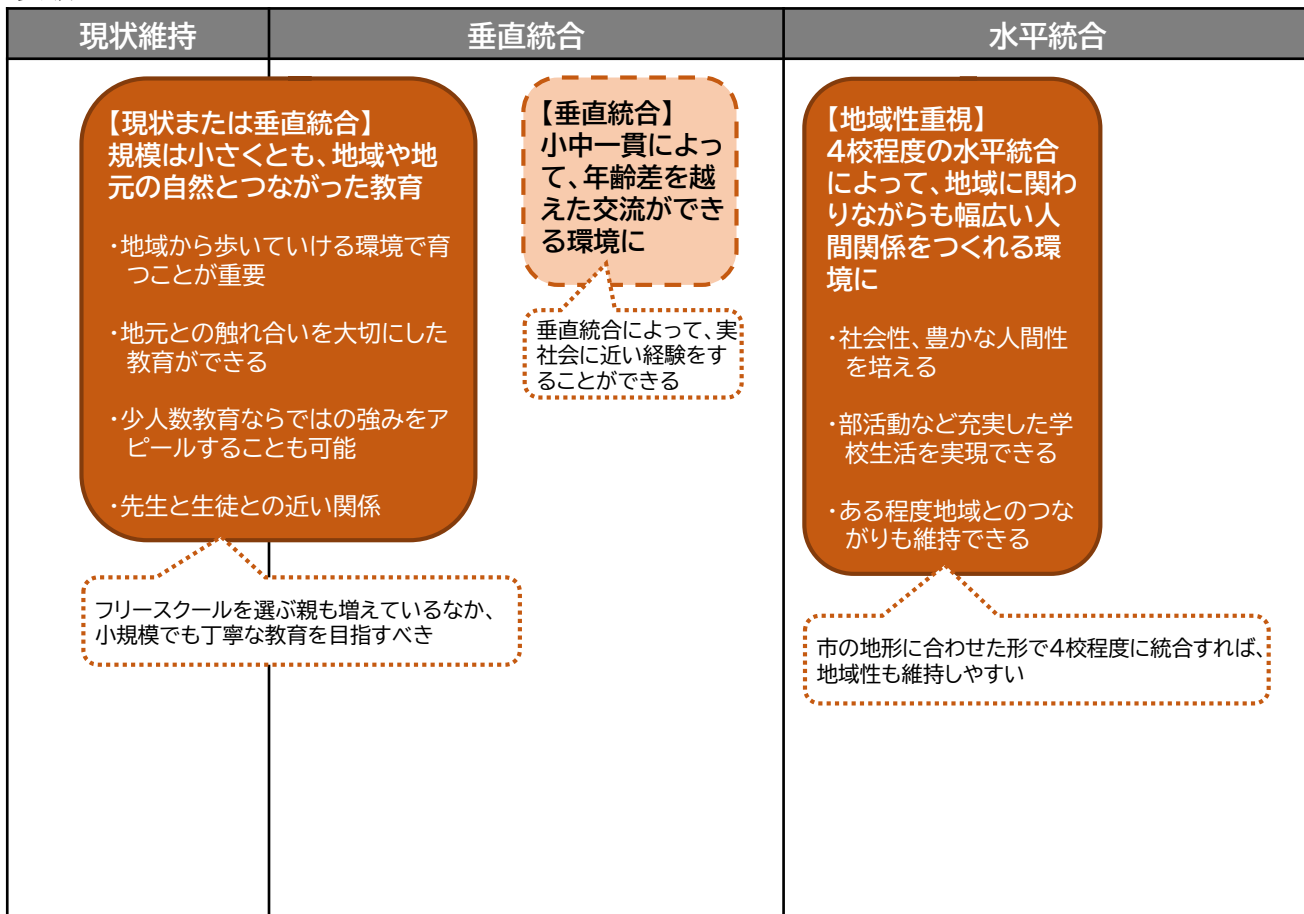
須玉

現状維持	垂直統合	水平統合
<p>【現状維持】 少人数学校として運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりに目が届く教育が実現できる ・部活動は地域移行によって対応できる <p>中学生までの間は、人間関係をことさら広げる必要性は薄い</p>	<p>【垂直統合】 地元根差した学校にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元で仲の良い友達関係を深めることができる ・中一ギャップを抑えることができる 	<p>【地域性重視】 小規模校から段階的に統合し、最低限の生徒数を維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の地理環境や旧町村の区分けにできるだけ合わせて学校を配置できる(地域性に配慮した教育が可能) ・既存校舎をできる限り有効活用できる <p>【規模重視】 規模の大きな学校に統合し、多様な環境を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な人間関係で成長する機会をつくれる(社会性、主体性を培える) ・教員数を増やし、教育の質を高められる(教科に複数教員を配置できる) ・経費面ではもっとも効率的 <p>各地区に小学校は残し、中学校は統合することで、地域と生徒の関係を保てる</p> <p>統合するなら1・2校くらいにしないと問題を先送りするだけ</p> <p>一気に統合するより段階的に進めた方が地域の変化がゆるやか</p> <p>市内で1校に統合するなら、各地区の住民感情としても納得しやすい</p> <p>統合によって学校の規模が大きくなっても、少人数教育を維持することが重要</p>

高根



長坂



凡例

意見の多く出た選択肢とその理由

その他の選択肢とその理由

選択肢検討にあたって出た付随する意見・ポイント等

大泉

現状維持	垂直統合	水平統合
<p>【現状または垂直統合】 生徒一人ひとりが活躍できる教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かな教育ができる ・少人数教育の強み <p>小規模学校だから必ずしも学力が下がるわけではない</p> <p>部活動のみ、他の学校と合同でやるなどの対策も考えられる</p> <p>少規模でも地域と深くつながった教育環境にすることが重要</p>	<p>【垂直統合】 地域コミュニティと連携した学校教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中連携でコミュニティスクールが可能 ・地域の特徴や魅力を学校で学べる ・中学生が地域行事に参加し、地域コミュニティを支えることができる ・移住者が生徒を通じて地域にとけこむ機会を得られる ・生徒が一生の友達関係をつくりやすい <p>どの環境がよいかは生徒の志向による</p>	<p>【規模重視】 刺激を受けて成長できる教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外の世界への広がりのある環境がとれる ・たくさんの生徒の中で切磋琢磨できる <p>友達や部活メンバーが増えることは、成長の機会につながる</p> <p>多様で横に広い人間関係 変化の機会が多い環境 地域から離れる</p>
<p>縦で深い人間関係 変化が少ない環境 地域とつながる</p>		<p>多様で横に広い人間関係 変化の機会が多い環境 地域から離れる</p>

小淵沢

現状維持	垂直統合	水平統合
<p>【現状維持】 少人数教育によるきめ細かな指導</p> <p>部活を地域移行することで、小規模校でも部活ができるようにする</p>	<p>【垂直統合】 地域とつながった安定感ある教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に近いことで親も生徒も安心できる ・変化が少なく安定した環境で育てることができる ・防災など地域コミュニティの維持に中学生が関われる ・各地域の文化を維持できる ・小中一貫により、生徒が下の学年の面倒をみたり、教員と生徒の近い関係をつくれる 	<p>【地域性重視】 地域性を保ちながら、一定の生徒数を維持し、多様性や質の高い教育も実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域性を保ちながら、多くの友達をつくることもできる ・生徒数が多いことで、部活の選択肢を増やせる。また競争力、コミュニケーション力などを身につけることができる ・教員をうまく配置し、教育の質の向上につなげられる <p>まずは4校程度の統合から進めるのがよい</p> <p>水平統合でも、あまりに学校が地域から遠くなりすぎることのないようにすべき</p>

白州

現状維持	垂直統合	水平統合
<p>【現状維持】 ICTを活かし、統合せずとも教育環境を維持</p> <p>人間関係は学校以外の場所で広げることできる</p>	<p>【垂直+水平】 白州・武川で小中学校を垂直・水平統合、地域に学校を残す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域文化、地域性を残せる ・学校を通じて地域社会の維持・活性化につなげることができる <p>学校は地域を維持し、活性化するために必要(学校があれば人口も維持できる)</p> <p>中学校がなくなっても白州という地域の魅力を維持する議論が必要</p> <p>統合を考えるにあたっては、生徒やその親が受ける影響に配慮し、最適な方法を考えることが重要</p>	<p>【規模重視】 広い人間関係の中で成長できる環境に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な友達、色々な先生とめぐりあえる ・友人が多く多様であることで豊かな人間形成が期待できる ・生徒同士、互いに刺激を受けられる <p>統合するなら大胆に行い、新しい教育の仕組みをつくるべき</p>

武川

現状維持	垂直統合	水平統合
	<p>【垂直統合】 地域とつながり、地域で成長を見守れる教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に中学生がいて、地域が育てることのできる環境が理想 ・同じ地域内に友達がいる安心感もてる ・生徒・両親が地域との愛着・つながりを持ちやすくなる <p>小学校は各地区に残すべき</p> <p>統合しても少人数教育を維持するべき</p> <p>どのように統合するにしても、移住者にとって困らない学校環境になるよう気を付けることが重要</p>	<p>【規模重視】 規模の大きな学校に統合し、多様で広がりある環境に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様性のある環境で、生徒の将来の可能性を広げる ・互いに競争し成長できる環境に ・教員の数を確保し、教員同士で質を高め合う <p>統合するなら1~2校程度に(中途半端な統合では同じ問題が残る)</p> <p>新たな学校を新設することで、生徒や保護者の求める新しい教育スタイルを追求できる可能性もある</p> <p>複数の中学になるなら、生徒が自由に選べるようにするとよい</p> <p>通学時間の問題は、スクールバスを拡充することでカバー</p>